小田原市立病院 施設基準 届出一覧 (令和7年10月1日時点)		
基本診療料		57] I H-3////
□医療 DX 推進体制整備加算	□患者サポート体制充実加算	□せん妄ハイリスク患者ケア加算
□一般病棟入院基本料(急性期一般入院料 1)	□重症患者初期支援充実加算	□排尿自立支援加算
□急性期充実体制加算 2	□報告書管理体制加算	□地域医療体制確保加算
□救急医療管理加算	□褥瘡ハイリスク患者ケア加算	特定入院料
□超急性期脳卒中加算	□ハイリスク妊娠管理加算	□救命救急入院料 1
□診療録管理体制加算 1	□ハイリスク分娩管理加算	(小児加算)
□医師事務作業補助体制加算 1(15 対 1)	(※令和 6 年分娩件数 506 件 医師数 11 名 - 助き師数 38 名)	(早期離床・リハビリテーション加算)
□急性期看護補助体制加算 (25対1),(夜間100対1),(夜間看護体制加算),(看護補助体制充実加算1)	医師数 11 名・助産師数 28 名) □呼吸ケアチーム加算	(救急体制充実加算2) □特定集中治療室管理料5
(25 ½ 1) ((枚回 100 ½ 1) (枚回 1 6 度 枚刷 加昇) (1 6 度 元 1 0	□・「・・・・」・「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□符足業中石原至官珪科3 (早期離床・リハビリテーション加算)
□重症者等療養環境特別加算	□ 後発医薬品使用体制加算 1	(特定集中治療室遠隔支援加算)
□緩和ケア診療加算	□病棟薬剤業務実施加算 1、2	□ハイケアユニット入院医療管理料 1
□栄養サポートチーム加算	□データ提出加算 2	(早期栄養介入管理加算)※7救 С病棟のみ
□医療安全対策加算 1	□入退院支援加算1	□新生児特定集中治療室管理料 2
(医療安全対策地域連携加算 1)	(地域連携診療計画加算)(入院時支援加算)	□小児入院医療管理料 2
□感染対策向上加算 1	(総合機能評価加算)	(プレイルーム加算(ロ))(養育支援体制加算)
(指導強化加算)	□認知症ケア加算 1	
株 1日 5人(売业)		
特揭診療料		
管理料等 ロウスルフ病患や道料の注 2 に担宅する物質	□ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	□胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切
□ウイルス疾患指導料の注 2 に規定する加算 □心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に規	□CT 撮影及び MRI 撮影 □冠動脈 CT 撮影加算	除(葉以上)を伴うものに限る) □腹腔鏡下肝切除術(部分切除及び外側区域切
□心臓ベースメーカー指導管壁科の足すに焼 定する遠隔モニタリング加算	□心動脈で「撮影加算 □心臓 MRI 撮影加算	□ 腹圧鏡 下加 切除机(部刀切除及O外側区域切除 除)(亜区分切除、1区域切除(外側区域切除を
足する迷隔とニタクンク加昇 □がん性疼痛緩和指導管理料	投薬・注射	除く)、2区域切除及び3区域切除以上のもの)
│□スジクルは冷漏機和は等官連行 │□がん患者指導管理料イ	□抗悪性腫瘍剤処方管理加算	□腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
□がん患者指導管理料□	□外来化学療法加算 1 (連携充実加算)	□早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
□がん患者指導管理料八	□無菌製剤処理料	□体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
□がん患者指導管理料二	リハビリ	□膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術
□外来緩和ケア管理料	□心大血管疾患リハビリテーション料 1	(経尿道)
□糖尿病透析予防指導管理料	□脳血管疾患等リハビリテーション料 1	□腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
□小児運動器疾患指導管理料	□運動器リハビリテーション料 1	□膀胱頸部形成術(膀胱頸部吊上術以外)、埋没陰茎
□乳腺炎重症化予防ケア・指導料	□呼吸器リハビリテーション料 1	手術及び陰嚢水腫手術(鼠径部切開によるもの)
□婦人科特定疾患治療管理料	□摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機	□腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
□腎代替療法指導管理料 □ □ 2015年3月11日 2	能回復体制加算 2 □がん患者リハビリテーション料	(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
│□二次性骨折予防継続管理料1、3 □下肢創傷処置管理料	□かん忠有りハロリテーション科 精神・処置	□腹腔鏡下仙骨膣固定術 □腹腔鏡下仙骨膣固定術
□ 「放削場処置官垤杯 □地域連携小児夜間・休日診療料 2	開作・処画 □認知療法・認知行動療法 1	□腹症鏡下個角座回足例 (内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
□院内トリアージ実施料	□ 人工腎臓(慢性維持透析を行った場合 1)	□腹腔鏡下膣式子宮全摘術
□外来腫瘍化学療法診療料 1 (連携充実加算)	□ 導入期加算2及び腎代替療法実績加算	(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
□外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定する	□ストーマ合併症加算	□腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)
がん薬物療法体制充実加算	手術等	(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
□療養・就労両立支援指導料の注 3 に規定す	□周術期栄養管理実施加算	□腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る)
る相談支援加算	□皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算	□腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術
□開放型病院共同指導料	□緊急整復固定加算及び緊急挿入加算	□胃瘻造設術
□がん治療連携計画策定料	□椎間板内酵素注入療法	□輸血管理料 2
│□がん治療連携指導料 □□がん治療連携指導料	□緊急穿頭血腫除去術	□輸血適正使用加算
│ □外来排尿自立指導料 │ □ハイリスク妊産婦連携指導料 1	□脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術□緑内障手術 (緑内障手術 (流出路再建術(眼内法)及び	□人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算 □胃瘻造設時嚥下機能評価加算
□ハイリスク妊産姉連携指導科 1 □肝炎インターフェロン治療計画料	□ 市家 P 3 P 早 于 1 M 『 極 7 P 早 于 1 M 『 極 7 P 早 于 1 M 『 極 7 P 早 于 1 M 『 極 7 P 早 于 1 M 『 本 8 P 日 7 M 『 本 8 P 日 7 M 』 『 本 8 P 日 7 M 『 本 8 P 日 7 M 』 『 本 8 P 日 7	□ 自/要但改时燃下燃化计侧加昇 麻酔
│□がダインタークエログル源計画枠 │□薬剤管理指導料	□内視鏡下鼻・副鼻腔手術∨型(拡大副鼻腔手術)	□麻酔管理料 I 、 II (周術期薬剤管理加算)
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □	及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋	放射線治療
□在宅持続陽圧呼吸療法陽圧呼吸療法指導管理	底郭清、再建を伴うもの)	□放射線治療専任加算
料の注 2 に規定する遠隔モニタリング加算	□乳腺悪性腫瘍手術(乳がんセンチネルリンパ節	□外来放射線治療加算
□在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	加算1又は乳がんセンチネルリンパ節加算2	□高エネルギー放射線治療
□持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポ	を算定する場合に限る)	□1回線量増加加算(全乳房照射)
ンプと連動する)	□ 食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、	□画像誘導放射線治療加算(IGRT)
検査 -	十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、	□体外照射呼吸性移動対策加算
□遺伝学的検査	小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡	病理診断
□BRCA1/2 遺伝子検査 □ボ/ ゲ //: プロファイルング検査	によるもの)腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、尿	□病理診断管理加算 1 □悪性腫瘍疾無組織無大加管
□がんゲノムプロファイリング検査 □先天性代謝異常症検査	管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)及び膀腺瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	□悪性腫瘍病理組織標本加算 その他
□元大1±1 \副共市征快且 □HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	鏡によるもの)及び膣腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの) □経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	□看護職員処遇改善評価料
□ □ □ □ □ □ □	□程及的地動脈が成物(特殊カナーナルによるもの) □経皮的中隔心筋焼灼術	□ 有 最 報 員 を 過 以 音 計 画 付 □ 外来・在宅ベースアップ 評 価 料(I)
□遺伝カウンセリング加算	□ペースメーカー移植術及びペースメーカー	□入院ベースアップ評価料
□遺伝性腫瘍カウンセリング加算	交換術(リードレスペースメーカーの場合)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
□時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	□植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いる	
□ヘッドアップティルト試験	もの、又は皮下植込型リードを用いるもの)植込	
□神経学的検査	型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電	
□補聴器適合検査	極抜去術	
│ □小児食物アレルギー負荷検査	□両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植	
│□内服・点滴誘発試験 □CT・季視下気管支管検査加管	術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動	
│□CT 透視下気管支鏡検査加算 │画像診断	器交換術(経静脈電極の場合) □大動脈バルーンパンピング法(IABP 法)	
□	□八動加がリアンパンピンフム(IADF ム) □腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)	